

～乗務員の熱中症対策の一環として～  
**運転業務中の制帽着用の省略開始**  
2025年8月1日(金)より



富士急グループの富士山麓電気鉄道株式会社（山梨県南都留郡富士河口湖町 社長：石井謙一）では、近年の気候変動による気温上昇及び令和7年6月1日より熱中症対策が義務化されたことから、現在 WBGT 計測器（熱中症指数計測器）の導入やアイスネックの配布等により、社員の熱中症対策を実施しています。

更なる熱中症対策として、下記の通り運転士及び車掌（以下「乗務員」）が運転業務に従事する際、制帽着用の省略を実施いたします。

### 実施概要

1. 実施期間 2025年8月1日（金）～8月31日（日）  
※気候の状況により延長する場合がございます。
2. 対象者 乗務員（運転士・車掌）
3. 制帽着用の省略内容
  - ・電車車内において、乗務員自らの判断で制帽着用の省略し運転業務に従事する
  - ・駅ホーム上、点呼、線路上での業務は制帽着用する
  - ・駅係員は室内では個人の判断。ホーム上は着帽（従来通り）

## 会社概要

社 名：富士山麓電気鉄道株式会社

代 表 者：石井 謙一

設 立：2021年（令和3年）5月25日

所 在 地：山梨県南都留郡富士河口湖町船津 3641 番地

事業内容：鉄道事業、索道事業等

公式サイト：<https://www.fujikyu-railway.jp/>

---